



平成22年1月5日

「心身の健康を維持する脳の分子基盤と環境因子（生涯健康脳） ワークショップ」の開催について

文部科学省では、脳科学研究戦略推進プログラムの平成22年度の新規課題として、「心身の健康を維持する脳の分子基盤と環境因子（生涯健康脳）」の実施を予定しています。

本課題では、「発生から老化まで」という人間及び脳神経の一生の「健やかな育ち」、「活力ある暮らし」、「元気な老い」の3段階に着目し、心身の健康を支える脳の機能、健康の範囲を逸脱するメカニズム等を「分子基盤と環境因子の相互作用」という視点で解明することを目指します。

本課題の実施に向けて、本課題の趣旨・意義等を当該領域の研究者に広く周知し、研究者の本課題に関する理解と研究者間の情報交換を促し、以って本課題を効果的に推進するため、下記のとおりワークショップを開催します。

1. 日 時：平成22年2月2日（火曜） 10：00～12：30
2. 場 所：文部科学省旧庁舎6階 第二講堂 （東京都千代田区霞が関3丁目2番2号）
3. プログラム（案）
 - （1）開会挨拶
日本学術会議会長・文部科学省脳科学委員会主査 金澤 一郎 先生
 - （2）文部科学省 挨拶
 - （3）文部科学省 課題説明
 - （4）当該領域有識者による講演
 - （5）当該領域有識者によるパネルディスカッション

※詳細な情報は今後順次、文部科学省ライフサイエンスの広場

（<http://www.lifescience.mext.go.jp/>）、脳科学研究戦略推進プログラムのホームページ（<http://brainprogram.mext.go.jp/>）に掲載いたします。

4. 出席希望の受付 29 金 正午
出席を希望される方は、1月26日（火曜）16時までに、連絡先まで、①氏名、②所属機関、③連絡先（メールアドレス）をご連絡ください。希望者数によっては、出席者数を調整させていただきます。

【文部科学省脳科学研究戦略推進プログラムについて】

高齢化、多様化、複雑化が進む現代社会が直面する様々な課題の克服に向け、脳科学委員会における議論を踏まえて重点的に推進すべき政策課題を設定し、社会への応用を明確に見据えた脳科学研究を戦略的に推進する事業です。

＜担当＞（お問い合わせ）

研究振興局ライフサイエンス課 宮本・田中・馬淵

電 話：03-6734-4104（直通）

FAX：03-6734-4109

e-mail：life@mext.go.jp